

## 3年ぶり、早稲田に勝利

《法政戦・戦績》

	1Q	2Q	3Q	4Q	計
明治大学	0	6	10	0	16
早稲田大学	0	7	0	0	7

今試合、明治は反則0。対する早稲田は6回50ydロス。早稲田の焦りを象徴する結果といえる。

TOP8最強ディフェンス陣が随所で素晴らしいプレイを見せてくれた。#16 藤川幸大、#5須藤吏揮、#6深尾徹のインターセプト。キックオフリターンで#40松田光裕が早稲田ボールをゴール前まで運び、決定的なTDを導く。早稲田に攻撃を与える隙がなかった。

オフェンスでは#15新楽圭冬が投げて走ってその存在感を示した。ただオフェンスの戦術的にはゴール前まで持ち込むものの、TDではなく#4近藤倫のFGで終わってしまうのは来期日本一を狙うチームとしての課題が浮き彫りになったと思われる

## リーグ最終戦中央戦・みどころ

前節、法政戦では、TD1本しか奪えなかった中央。早稲田に明治が勝ったため、この試合後、法政は最終戦を戦わずしてリーグ優勝が決まった。

昨年は、QB小林、WR松岡のホットラインでテンポよく攻撃していた中央。今年はこの基軸が機能せず、苦戦を強いられ続けている。

明治はこの試合に勝つと昨年同様、リーグ3位が決まる。前節早稲田戦のように、攻守、キッキングチームがかみ合うと、勝利は自ずと手中に収まるだろう。前半で試合が決まるようなアグレッシブな攻撃を期待する。

中華街で打ち上げ

# GO GRIFFINS, GOOO !

11月23日(祝) 11:00

横浜スタジアム

Kick Off

反則	回数 - ヤード	6 - 50	0 - 0
ファンブル	回数 - 喪失	1 - 1	1 - 0
3rd DOWN CONV.		38% 3 / 8	43% 6 / 14
4th DOWN CONV.		0% 0 / 1	50% 1 / 2
ボール所有時間		16 ' 40"	31 ' 20"